

## 【通信講習在宅試験の流れについて】

新型コロナウイルスの影響により、文部科学省より2020年度に限り「通信教育講習在宅郵送試験」が特例措置として認可されました。通信教育講習とは指定テキストによるレポート作成（自学自修）により講習時間を充足し、認定試験を受験する方法となります。詳細は以下の通りとなりますので、ご参照ください。

- ① 本学よりテキストと「受講の手引き・学修指導書（レポートテーマ）」をご自宅に郵送いたします。（本申込書が到着していない場合は郵送できませんので、必ず事前に本申込手続きをお進めください。）
- ② ご自宅に届いたテキストを読み、各領域ごとに指定のレポートをご作成ください。（字数目安 必修領域：1000字程度 選択必修領域：1000字程度 選択：1600字程度）
- ③ 各試験日ごとに設定されたレポート提出締切日（試験日の約1か月前）までに、メールまたは郵送にて完成したレポートをお送りください。（手書き/PC作成のどちらでも構いません。詳細は「受講の手引き」をご確認ください。）
- ④ レポート合格後、各試験日の10日前ごろに試験を郵送いたしますのでご自宅で解答のうえ、各試験日必着でご返送ください。（試験問題の郵送時に、返送用のレターパックも併せて同封いたします）
- ⑤ 試験に合格の場合、試験日の1か月～1か月半後ごろに履修証明書が届きます。

## 【通信教育講習における、領域・タイトル・レポートテーマ概略】

領域	タイトル	レポートテーマ概略
必修	教育の最新事情	「自己の教職経験」の省察
選択必修	現代教育の動向と課題	「学校教育」に関する省察
選択	発達障害のある児童・生徒への支援教育	発達障害があるとされる子どものニーズ
選択	現場での実践と研究から「教育学」を考える	「自身の教育活動全般」の振り返り
選択	次代に伝える環境教育を学ぶ	子どもたちの「資質能力」養成

### 【備考】

- ・設定されている試験日は[予約サイト](#)よりご確認ください。
- ・詳細なレポートテーマに申込後に郵送される「受講の手引き」をご確認ください。
- ・詳細なレポート提出締切日・試験郵送日についても、「受講の手引き」をご参照ください。
- ・試験問題はマークシート形式となり、テキストを閲覧しながら解答が可能です。
- ・通信教育講習の実施にあたってPCやネット環境は必須ではありません。（レポートをPC作成/メール提出する場合のみ、必要になります）